

ふーおーふーお通信



http://www.mpc-kodomo.sakura.ne.jp/fukurou/

Vol.208 発行 2023年6月1日

紫陽花の花が咲きほころ6月に入ると梅雨の時期を迎えます。外に出れない日はおうちでゆっくり絵本タイムもいいですね。

ご連絡ごとはこちらへ。
TEL0858-22-0351

今月のおすすめ



『おさんぽ』
作・絵：広野 多珂子
出版社：福音館書店

ながくつはいて、おさんぽ楽しいな。
おさんぽで出会ういろいろな発見。
絵本でも楽しんで、
きょうもおさんぽいこうね。



『あめふりくまのこ』
詩：鶴見 正夫
絵：高見 八重子
出版社：ひさかたチャイルド

おなじみの「あめりくまのこ」の歌の絵本です。
優しい絵と、リズムカルな詩、ぜひ歌いながら
読んでみるのはいかかですか？
きつと楽しい雨の日になりますよ。

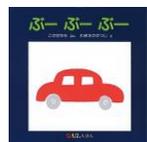
報告

5月21日東京飯田橋にて 絵本講師の交流会に参加してきました。『わにわにシリーズ』『ぶーぶーぶー』『ピクルスのともだちなど』の絵本作家小風さちさん（児童文学作家松居直さんのお嬢様）のご講演では、相手を思う目線から赤ちゃん絵本に託す様子をお聞きし、絵本は、年齢にあわせたところの洗練、卓越された言葉の世界、作家の想いがつまったものであることを改めて知らしめました。絵本を手渡す者として一冊一冊大切に大事に声で、心で、伝えていけたらと感じました。コロナ禍で活動停止していた三年間に火がついたような思いでした。全国から集まった講師達から各地の様子を伺い、倉吉は早くから取り組んでいる赤ちゃんとの絵本時間の提供は、型を生み出している事を実感しました。市立図書館さんと一緒に学び合い改革し合いながら、楽しい絵本の世界を持ち続けたいと感じました♪

母校のある飯田橋での研修。懐かしさでいっぱいでした。

日本でここだけ！不二家の“ペコちゃん焼き”をお土産に、幸せを噛み締めました。

松田



『ぶーぶーぶー』
こかぜさち文/
わきさかかつじ絵
こどものとも0.1.2.



『わにわにの
おふろ』
小風さち(ぶん)
山口マオ(え)



『ぶーん！』
こかぜさち文/
わきさかかつじ絵
こどものとも0.1.2.



ママと赤ちゃんの
お楽しみ時間

乳幼児親子の読み聞かせ会

6月1日(木) テーマ「あめふり」

ぴよんぴよんがえるであそぼう

7月6日(木) テーマ「夏をたのしもう」

きんぎょすくいをしよう！

8月お休み

時間：10:30分～

場所：まつだ小児科Rホールにて

連絡先 0858-22-0351

しばらくの間小人数予約制にします。



はわい図書館でおはなしかい

4月28日10時半から11時 はわい図書館さんの依頼で
お話し会をたんたんとして担当しました。

当日は0歳から6歳までのお子さん9名と大人5名 定員10名の満員御礼でした。館内の畳の間で清々しい空気を
感じながら、聞き入る真剣な眼差しが、どの年齢のお子さん
も素敵でした。

へび人形付きの詩「あいさつ」「へびいちのすけ」

絵本『よくきたね』

『だっこのおにぎり』

『やさい』

大型絵本の『ぼくにげちゃうよ』他

アレンジ紙芝居「かくれんぼ」では、くだものたちをみつ
けだしては「あったー！」と声を出してくれ、クイズや手遊
びでおなかを満たした後、メインのエプロシアター

「はらべこあおむし」へ向けられた真剣な目線が何ともい
えずでした。食べたあとは、

わらべうた絵本『へっこぶつとたれた』で音の余韻を楽し
みました。お父さんの参加もあり、

『おとうさんあそぼう』や『ちびゴリラのちびちび』などの絵
本のあとは、『しあわせなら手をたたこう！』仕掛け絵本
で楽しみました。

司書さん、館長さんの見学の中、大人も一緒に過ごし
た、あっという間の30分でした。赤ちゃんから6歳までの
子ども達の集中力のすごさを感じました。



6月28日水曜日市立図書館あかちゃんのおはなしかい 松田担当

新連載『えほんが主役の食育』鳥取短期大学助教

管理栄養士 石賀安枝さん

日本海新聞で新連載がスタートしています。ぜひご覧ください。

